

クロボトキン主要著作表

クロボトキンの著作のうち、政治、經濟、思想、歴史、及び文學に關する主要なもののみを拾ひあげてみた。なほこのほかに、地理學及び科學に關するものがあるが、それはすべて省いた。(編者)

- 一、叛逆者の言葉 (Paroles d'un Révolté, 1885.) 石川三四郎譯あり。
- 二、露佛の牢獄 (In Russian and French Prison, 1887.) 小池英三譯あり。
- 三、無政府主義の道德 (La Morale Anarchiste, 1891.) 石川三四郎譯あり。
- 四、パンの略取 (La Conquête du Pain, 1892.) 幸徳秋水譯・黒色戦線社譯あり。
- 五、田園・工場・仕事場 (Fields, Factories and Workshops, 1898.) 能智修彌譯・室伏高信譯・麻生義譯あり。
- 六、一革命家の思出 (Memoirs of a Revolutionist, 1896.) 大杉榮譯あり。
- 七、近代科學と無政府主義 (Modern Science and Anarchism, 1901.) 服部豊譯・麻生義譯、八

太舟三譯あり。

八、相互扶助論 (Mutual Aid, 1904) 大杉榮譯、室伏高信譯あり。

九、ロシア文學の理想と現實 (Ideales and Realities in Russian Literature, 1905) 馬場孤蝶譯、新居格譯、伊藤整譯あり。

一〇、ロシアの白色恐怖 (The Terror in Russia, 1909) 久保護譯あり。

一一、フランス大革命史 (La Grande Révolution, 1789-1793, 1909) 岩佐作太郎譯、淡徳三郎譯あり。

一二、倫理學、その起源と發達 (Ethics: its Origin and Development, 1922) 内山賢次譯、阿部浩譯、八太舟三譯あり。

一三、青年に訴ふ (Aux Jeunes gens, 1881) 大杉榮譯あり。

一四、監獄論 (Les Prisons, 1888) 石川三四郎譯あり。

一五、無政府主義、その基礎と原理 (Anarchist communism; its Basis and Principles, 1887) 久保護譯あり。

一六、賃銀制度 (Le Salarat, 1889) 久保護譯あり。

一七、新しき時代 (Les Temps Nouveaux, 1894) 石川三四郎譯あり。

一八、無政府主義、その哲學と理想 (L'Anarchie; sa Philosophie et son Idéal, 1896) 久保護譯あり。

一九、國家、その歴史的役割 (The State; its historic Role, 1898) 古田徳次郎・麻生義共譯あり。

二〇、正義と稱する復讐組織 (L'Organisation de la Vindictte appelée Justice, 1901) 久保護譯あり。

春陽堂發行『クロボトキン全集』全十二巻の中には、このほか多くの諸論文が収録されてゐる。

大杉 榮著

叛逆の精神

定價百二十圓
送料二十圓

我が社會運動の先覺、無政府主義者大杉榮の代表的論文集。獨裁強權に對して自主自治を主張し、中央集權主義に對して自由聯合主義を高唱、特に代議政治への忌憚なき批判は最も痛烈を極める。本書の到るところにあふれる著者の革命的氣魄と熱情は、今なほ我が民衆を鼓舞し、光と希望とを與えるであらう。

麥 人 社 刊

終

